

そう だい かん
総 題 「神のためにたくさんの友人をつくる—喜びを他の人に伝える」

だいさん か
第3課 イエスの目で人々を見る

きた むつお
北 睦夫

いち あんそくにち ご ご こんしゅう
1. 安息日午後：今週のテーマ

こんしゅう ひとびと たましい と すく みちび ほうほう まな かみ あわれ め
今週は、イエスが、人々の魂を捕まえ、救いに導く方法について学びます。イエスは、神の憐みの目で
ひとりひとり ごらん かみ ほんらい かれ あた かのうせい め む わたし
一人一人を御覧になりました。イエスは、神が本来、彼らに与えておられる可能性に目を向けられました。私たち
もイエスの目で人々を見る時に、人々の魂をキリストに導くことができるのです。

に にちようび に ど ふ
2. 日曜日：二度触れる

はち にじゅうに め ふじゅう ひと いや ふた りゅう
マルコ8：22には、イエスが目の不自由な人を癒すことができた二つの理由についてしるされています。
ひと りゅう め ふじゅう ひと しんこう かれ つ ゆうじん しんこう
一つの理由は、目の不自由な人の信仰ではなくて、彼をイエスのもとに連れてこられた友人たちの信仰です。
かれ いや いや しん かれ つ ふた め かなら
彼らは、イエスは癒すことができると信じて、彼をイエスのもとに連れてきたのです。二つ目は、イエスは、必
いや いや しん いや ねが りゅう かれ たい しんこう いや
ず癒すことができると信じて、イエスに癒しを願ったことです。どちらの理由も彼らのイエスに対する信仰が癒し
をもたらしました。

さん げつようび じゅう きょうくん
3. 月曜日：受容することの教訓

よん さん さんじゅうよん おんな すく みちび ようす えが とうじ
ヨハネ4：3～34には、サマリヤの女を救いに導かれるイエスの様子が描かれています。当時、サマリ
じん じん たいりつ てきたいかんけい あいて たい あいて たつと うやま きも
ヤ人とユダヤ人は、対立していました。そのような敵対関係の相手に対してもイエスは、相手を尊び、敬う気持
ちをもって接せられました。そのイエスの態度が、受容、愛、赦しを求めていた彼女の心と魂を捕らえました。
よんじゅうさん よん め こうか たつと あい しんかいやく
イザヤ43：4には、「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」（新改訳）
しる
と記されてあります。このようなイエスのまなざしにならいたいものです。

よん かようび ばしよ はじ
4. 火曜日：あなたがいる場所から始める

いち よんじゅう よんじゅうに きょうだい みちび ようす えが かれ
ヨハネ1：40～42には、アンデレが兄弟ペトロをキリストに導く様子が描かれています。彼は、まず
じぶん かぞく でんどう いま ばしよ お かんきょう いちばん でんどうち
自分の家族から伝道をはじめました。わたしたちが、今いる場所、置かれている環境、それが一番の伝道地です。
わたし とお いちばんみちか ひとびと かんしん も あい どうじようてき おも
私たちが、遠くではなく、一番身近な人々に関心を持ち、キリストの愛をもって、同情的で思いやりをもつ
せつ
て接していくことができるなら、それがもっとも効果的な伝道方法です。

5. 水曜日：難 しい人たちと接する

難 しい人たちとより良い関係を築いていくために大切なことは、彼らにしっかりと耳を傾けることです。彼らの関心や要求に耳を傾け、好意的に聞くことです。これだけでお互いの緊張感がなくなり、相手を理解することができます。次に、この難 しい人たちこそ、神様が最大の関心を持っておられることを覚えてほしいものです。彼らが悔い改めて、神の国に入るときに、天では大きな喜びがわきおこります。

ルカ 19：1～10には、人々から嫌われていたザアカイとキリストとの出会いの物語が記されています。イエスは、ザアカイの心の叫びに耳を傾け、彼に近づかれました。それだけで彼は、悔い改め、救いに導かれました。キリストの愛を持って、難 しい人々にも耳を傾けていきたいものです。

6. 木曜日：摂理による機会に気づく

使徒言行録 8：26～40には、フィリポが、主の天使の指示に従って、示された場所にすぐに移動し、エチオピア人に効果的に福音を伝え、バプテスマまで導いた様子が記されています。最も効果的な伝道の機会は、主の導きを求め、それに従うことです。フィリポは、絶えず祈りの中で、主のみ声にアンテナをはり、主の導きを求めていることと思います。伝道は、神様の働きであると言われます。私たちは、主の僕です。主のみ声に従いたいと思います。

7. 金曜日：さらなる研究

主の良き僕として、次のように祈りましょう。

「主よ、あなたのよき僕としてください。わたしの目を開き、あなたから与えられる機会を見ることができますように。周囲の人たちの必要に敏感でありますように。希望と励ましに満ちた言葉を語り、日々、接する人々にあなたの愛と真理を伝えることができますようにお助けください。」このような祈りがささげられていくときに驚くべきことがあなたのクリスチャン人生に起こることでしょう。自分の人生に期待致しましょう！